

宇部港湾・空港整備事務所からのお知らせです

『徳山下松港・宇部港における石炭サプライチェーンの継続に関する検討会』を開催しました

2月22日に周南市文化会館において開催したこの検討会には、学識者、行政機関、関連企業など総勢約80名が参加しました。



検討会の様子

両港を救うことが日本を救うという気概を持って、検討して取りまとめていきたい



座長の山口大学 副学長 三浦教授

今後起こりうる大規模災害や、事故・テロといったあらゆる事象においても、石炭や石炭を燃料として製造される製品の物流（石炭サプライチェーン）を継続させるため、地域連携等を通じて日頃からの事業競争力強化方策を検討しました。



ワークショップの様子



今回の検討会やワークショップの成果をもとに3月15日に第2回検討会を行う予定です。